

第75回“社会を明るくする運動”
東京都推進委員会委員長挨拶

日頃より各地域において、犯罪や非行の防止、更生保護などに尽力されている皆様に、委員長として心から敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

今、我が国は、人口減少、少子高齢化、気候危機といった社会の根幹を揺るがす問題に直面しています。これらの課題を乗り越え、全ての人が輝き、一人ひとりが幸せを実感できる都市を築く礎となるのが、安全・安心の確保です。

セーフシティを実現する上では、犯罪や非行を未然に防ぐだけでなく、罪を犯した人や非行歴のある少年が抱える課題を社会全体で解消し、その立ち直りを促すことで、地域社会の一員として再出発できるよう支援していくことが不可欠です。そのためには、支援を行う方々がそれぞれの役割を果たし、相互に連携しながら取組を進めていく必要があります。

東京都は、「第二次東京都再犯防止推進計画」に基づき、就労、住居、保健医療、福祉、教育など、様々な分野の取組を、民間団体や国・区市町村等の関係機関の皆様と連携しながら、強化・推進していきます。

そして、これらの取組を通じて、誰もが孤立することなく再出発できる「誰一人取り残さない」包摂性のある社会を共に創り上げてまいりましょう。

この運動を充実・発展させることで、犯罪や非行のない安全・安心な日々を実現できるよう、“社会を明るくする運動”に携わる皆様の一層のご協力を、よろしくお願い申し上げます。

第75回“社会を明るくする運動”
東京都推進委員会委員長 東京都知事

小池百合子